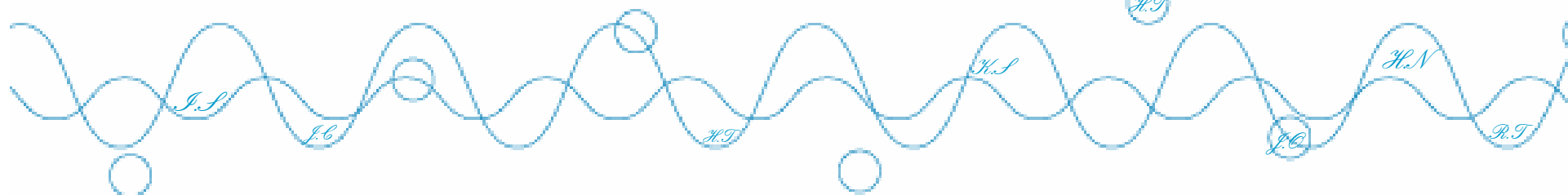


Oct. 1, 2009

GA CCC
CC AAAA GGCC
ATAAGA CTCTAACT CI
AA TAATC
AAT A TCTATAAGA CTCT/
CTCGCC AATTAATA
ATTAATC A AAGA C CTAAC
AAT A TCTATAAGA CTCTAACT
CTCGCC AATTAATA
TTAATC A AAGA C CTAAC
AAT A TCTATAAGA CTCTAACT
ATTAATC A AAGA C C
GA C CTAAC CTCAGACC
0011 1110 000

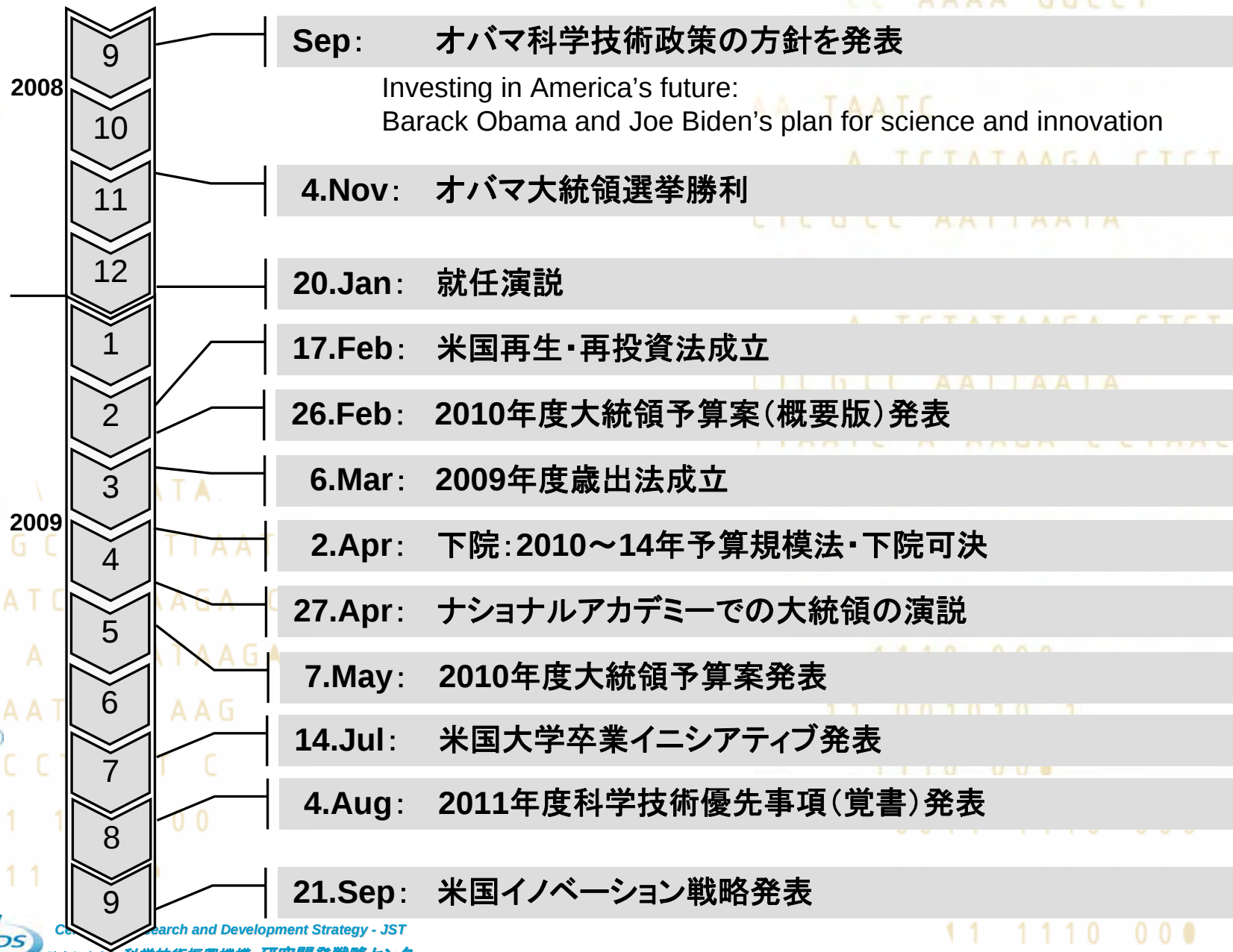
米国イノベーション戦略 (持続的発展・質の高い雇用に向けて)



Center for Research and Development Strategy – Japan Science and Technology Agency

独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター

海外動向ユニット

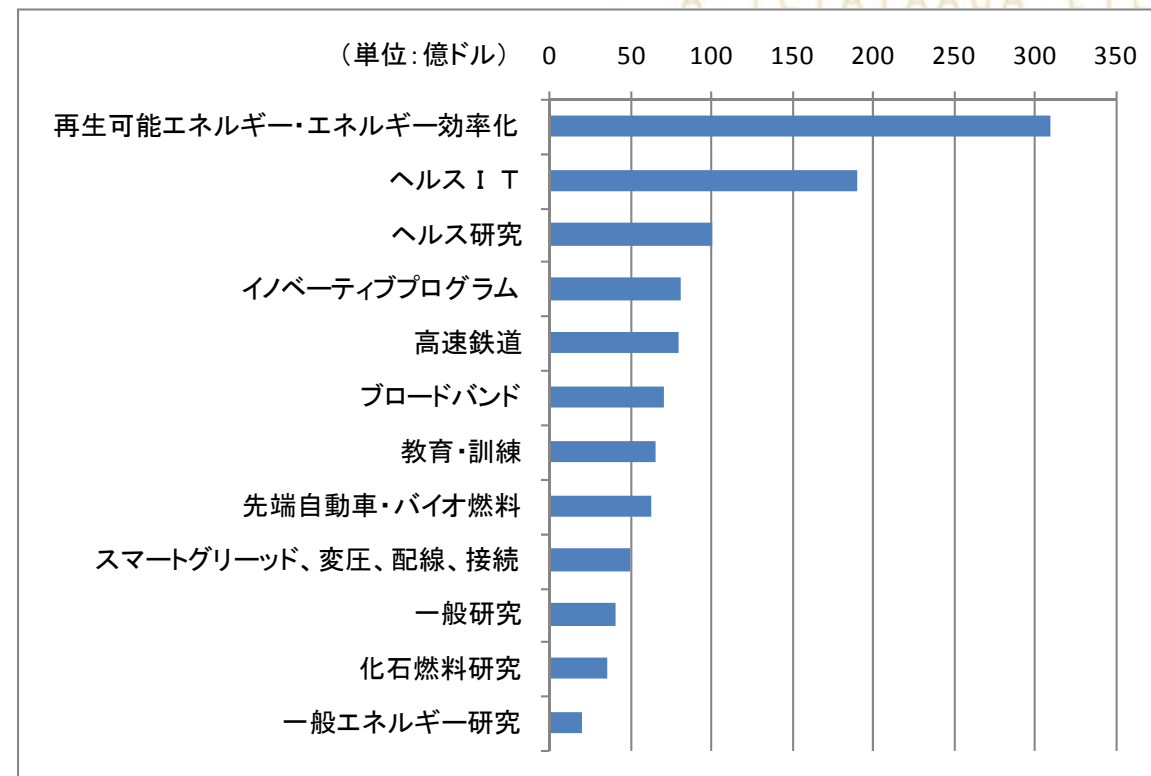


概要

- A Strategy for American Innovation : Driving Towards Sustainable Growth and Quality Jobs
- 2009年9月21日発表
- 大統領行政府(EOP)、科学技術政策局(OSTP)、国家経済会議(NEC)の共同文書
- 20世紀の米国の発展は、世界のイノベーションを牽引していたことが理由。世界の競争が激しくなる現在、イノベーションの重要性は大きくなっている。将来の高い生活の質、国の発展、高給、雇用を確保するために、イノベーションに投資することが必要。
- イノベーション戦略は、イノベーションの機会を獲得するために、政府の助成および規制の決定を方向づけることが目的

概要

- 科学技術政策に、「経済基盤」の視点が含有
- 「科学技術基盤への投資」+「経済基盤の整備」+「重点領域投資」
→ 「持続的発展」+「質の高い仕事」に向けたイノベーション
- 現時点までのオバマ大統領の科学技術への取り組みの総括ともいえる内容



構成

持続的発展および質の高い仕事のためのイノベーション

国家優先事項 のための

ブレイクスルーの触発

- ・クリーンエネルギー革命の誘発
- ・先端自動車技術の支援
- ・ヘルスITのブレイクスルーの後押し
- ・21世紀のグランドチャレンジへの取り組み

生産に結びつく起業家精神を刺激する 競争的市場の促進

- ・米国製品の輸出促進
- ・最も見込みのある考えに資源を配分する開放資本市場の支援
- ・高成長・イノベーションベースの起業家精神の促進
- ・公的機関のイノベーションの改善、地域イノベーションの支援

米国イノベーションの基盤要素への投資

- ・基礎研究での米国リーダーシップの修復
- ・世界レベルの労働力を生む、21世紀の知識・技能を持つ次世代の教育
- ・世界有数な物的インフラの構築
- ・先端情報技術エコシステムの展開

米国イノベーションの基盤要素への投資

- 基礎研究での米国リーダーシップの修復
 - 過去最大の連邦政府による研究開発への追加配分(183億ドル)
 - NSF、DOE・SC、NISTの研究開発費倍増
 - 総研究開発費を対GDP3%へ
 - 研究・実験税控除の恒久化
- 世界レベルの労働力を生む、21世紀の知識・技能を持つ次世代の教育
 - 競争的で完全な教育を公立学校へ提供(Race to the Top Fund)
 - 科学技術工学数学教育の改善(Race to the Top Fund)
 - 大学卒の割合を世界一へ
 - 大学生の奨学金・税控除に2000億ドルを10年間で投資
 - ベルグラント(大学生向け奨学金)を500ドル増の1人・5,350ドル/年へ
 - 短期大学の新しいキャリア形成の開発(米国大学卒業イニシアティブ)
 - 2020年までに500万人の短期大学卒業生を追加創出
 - 120億ドルを10年間で投資
 - 中等教育以降の生徒向けのオンラインコースの設計
 - 10年間で5億ドルを投資
 - ハイテクビザの取得プロセスの改善

米国イノベーションの構成要素への投資

- 世界有数な物的インフラの構築
 - 道路・橋・大量輸送機器への投資 (ARRA: 360億ドル)
 - 送電設備の近代化 (ARRA: 45億ドル)
 - 高速鉄道の新輸送ビジョンの実現 (ARRA: 80億ドル)
 - 200~600マイルの距離の重要な交通ルートで150mph以上で走行する Express
 - 100~500マイルの距離の重要な交通ルートで90~150mphでの走行する Regional
 - 既存の鉄道サービスの改善による速度増 (79~90mph)
 - 次世代航空管制の開発 (2010年度予算案: 8.65億ドル)
- 先端情報技術エコシステムの展開
 - ブロードバンドの拡充 (ARRA: 7.2億ドル、2010年度予算案: 13億ドル)
 - インターネットアクセスの自由および開放性を保護するネットの中立性の確保
 - 次世代情報通信技術研究の支援 (NSFおよびDARPA)
 - チーフテクノロジーオフィサー (CTO) の任命
 - サイバースペースの保護

生産に結びつく起業家精神を刺激する競争的市場の促進

- 米国製品の輸出促進
 - 海外の自由市場
 - 輸出の促進
 - 海外で米国製品を展開する貿易協定の強化
 - 知的財産保護
 - 輸出規制のリフォーム
- 最も見込みのある考えに資源を配分する開放資本市場の支援
 - 資本市場の開放の促進
 - 金融市場の活動の保証
- 高成長・イノベーションベースの起業家精神の促進
 - 新しいビジネスによる資本の獲得の増加
 - 起業家の訓練および指導者の提供
 - 地域イノベーションクラスターの促進による競争的社会の構築
 - 政府データの提供による起業精神の促進
 - 不公平なビジネス慣習から小企業の保護
- 公的機関のイノベーションの改善、地域イノベーションの支援
 - 政府の透明性、一般の参加、連携の構築・促進
 - 政府プログラムの改善のためにイノベーションの利用
 - 社会のイノベーションの拡大・促進のためのホワイトハウスのリソースの配分

国家優先事項のためのブレイクスルーの触発

- クリーンエネルギー革命の誘発
 - 今後3年間で再生可能エネルギーの供給倍増
 - 効率的なエネルギー導入の促進
 - 低所得者住居:50億ドル、連邦政府建物:45億ドル、州・地方政府エネルギー効率化:63億ドル
 - クリーンエネルギーイノベーションへの投資(10年間で1500億ドル)
 - 再生可能エネルギー技術を促進し温暖化ガスおよび石油依存を抑制する排出権取引の導入
 - 米国労働力のエネルギー分野での再活性(RE-ENERGYSE)
 - 奨学金、融合分野、産学連携など
- 先端自動車技術の支援
 - 電気自動車および交通の電化のための技術への歴史的な投資
 - 20億ドルをバッテリーおよび電動駆動に助成
 - 米国の先端自動車技術を製造する企業の支援
 - ローンに250億ドル
 - 次世代バイオ燃料の支援
 - 8億ドルの助成金および5億ドルのローン
 - 石油依存を減らす自動車の燃費向上、イノベーションの触発

国家優先事項のためのブレイクスルーの触発

- ヘルスITのブレイクスルーの後押し
 - ヘルスITの利用の拡大 (ARRA: 190億ドル)
 - 医療研究に関する政府コミットメントの改善
 - 医療費の増大の抑制
- 21世紀のグランドチャレンジへの取り組み
(例)
 - ペイントと同じ程度の価格の太陽電池、消費するエネルギーをすべて自分で賄う建物
 - 弾丸から身を守る兵士および警察向け軽量ベスト
 - ビデオゲームに勝り、家庭教師と同等な教育ソフト
 - 両腕を亡くした兵士がピアノを弾けるような人工装具
 - 太陽光を燃料に変換するバイオシステム
 - マラリアの薬のコスト削減
 - 国際的な取引や連携を促進する、自動で正確なリアルタイム翻訳機

補足：エネルギー関連組織

- 教育・訓練：エネルギー教育
- ネットワーク型：エネルギーフロンティアセンター：基礎研究
- 拠点型（ベル研モデル）：エネルギーイノベーションハブ：基礎から商業化
- ハイリスク研究（プロトタイプ・商業化）：ARPA-E

